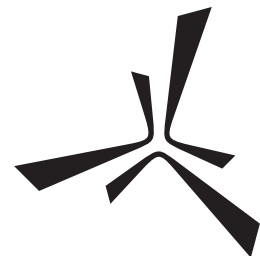


2026 年度
広島市立大学
学生募集要項

芸術学部
総合型選抜



Hiroshima City University

発行:2025年7月

【 目 次 】

アドミッション・ポリシー	1
総合型選抜で求める人物像	1
I 入学者選抜要項	
1 募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願手続	3
4 2023 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した 志願者への特例措置	5
5 受験上および修学上の配慮を希望する場合	5
6 個人情報の取扱い	5
7 Web 出願方法	6
8 選抜方法	12
9 本選考の試験期日・時間割・試験会場	12
10 提出書類	13
11 各学科・専攻における提出書類および本選考の実施内容, 評価の視点, 配点等について	16
12 受験上の注意事項	20
13 不正行為について	21
14 合格者発表	21
15 留意事項	22
II 入学手続, 納付金等	
1 入学手続	23
2 納付金等	24
3 その他	25
III アドミッション・ポリシーおよびアドミッション・ポリシーに基づく 各選抜区分別の評価項目等	28
IV 試験会場案内	32
問い合わせ先等	33

アドミッション・ポリシー

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- 知的好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

芸術学部においては、学部の理念、教育目標および人材育成の目標に合致したアドミッション・ポリシーを次のとおり定めています。

（関心・意欲）

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人

（知識・技能）

高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人

（思考力・判断力・表現力）

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人

（主体性・協働性）

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人

総合型選抜で求める人物像

芸術学部の総合型選抜では、芸術学部のアドミッション・ポリシーに加えて、特に次のような人を求めています。

【美術学科日本画専攻】

絵画表現における基礎的描写力と豊かな感性を有し、作品制作に強い意志と積極性を持って臨むことができる人

【美術学科油絵専攻】

油絵分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備え普段から創作に関わる人

【美術学科彫刻専攻】

彫刻に関心があり、普段から創作に関わる人

さらに自らの思考や意思を作品や言葉によって積極的に伝えようとする人

素描力（見る力・描く力）と造形的な感性を備えている人

【デザイン工芸学科】

デザイン工芸分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備えた人

※ アドミッション・ポリシーに基づく総合型選抜の評価項目等の詳細については28ページ～31ページをご覧ください。

I 入学者選抜要項

1 募集人員

学 部	学科および専攻	募集人員
芸 術 学 部	美術学科日本画専攻	2 名
	美術学科油絵専攻	5 名
	美術学科彫刻専攻	3 名
	デザイン工芸学科	8 名

(注) 選考結果によっては、合格者が募集人員に満たない場合があります。合格者が募集人員に満たない場合の欠員は、一般選抜前期日程の募集人員に加えます。ただし、美術学科彫刻専攻においては、一般選抜後期日程の募集人員に加えます。

2 出願資格

次の(1)と(2)の両方に該当する者

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2026年3月31日までに卒業見込みの者
 - ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- これらの者は、次のとおりです。

ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者

エ 文部科学大臣の指定した者

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び2026年3月31日までに合格見込みの者で、2026年3月31日までに18歳に達するもの

カ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者及び2026年3月31日までに合格見込みの者

キ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達するもの

(注) 上記キまたはクにより本学への出願を希望する者は、入学資格認定申請書（本学所定の様式）および必要書類を提出し、あらかじめ入学資格の認定を受ける必要があります。希望する者は、2025年9月1日（月）までに本学アドミッションセンターに連絡してください。入学資格認定申請書の様式をE-mailで送付しますので2025年9月12日（金）までに必要書類を本学アドミッションセンター宛に郵送してください。

- (2) 広島市立大学の教育内容を十分理解したうえで、本学において学ぶことを強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

3 出願手続

出願は Web 出願です。Web 出願の手順については 6 ページの「7 Web 出願方法」をご覧ください。

(1) 出願期間

Web 出願登録および 入学検定料の支払期間	2025 年 10 月 14 日（火）から 10 月 23 日（木）午後 5 時まで 上記期間以外の登録および支払手続はできません。
郵送が必要な提出書類 等（※）の提出期間	2025 年 10 月 14 日（火）から 10 月 23 日（木）まで（必着） 必ず書留・速達郵便により、期間内に到着するよう余裕を持って郵送してください。ただし、日本国内の郵送に限り、書留・速達郵便で郵便局の消印が 10 月 22 日（水）までのものについては、出願期間終了に到着したのもでも受け付けます。 ※ 書留・速達郵便の取扱いは、郵便局窓口での受付となりますのでご注意ください。
※ 提出書類等は、13 ページ 以降をご覧ください	出願期間最終日の 2025 年 10 月 23 日（木）のみ、午前 9 時から午後 5 時まで本学本部棟受付会場への持参による提出が可能です。 ※ 案内図は 32 ページ

(2) 注意事項

- ① Web 出願サイトからの出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願手続は完了しません。出願に必要な書類を提出期間内に提出し、本学で書類に不備がないことが確認されることにより、出願手続完了となります。提出期間内に提出書類が届かなかった場合は受け付けられませんので、郵送事情等を十分考慮のうえ、ゆとりを持った出願を心がけてください。
- ② 日本国外から出願を希望する場合は、出願前に本学アドミッションセンターにお申し出ください。
- ③ 提出された出願書類に不備・不足等がある場合は出願を受理できません。
- ④ 出願受理後は、出願事項の変更は認めません。
- ⑤ 志願者氏名、志願者連絡先（住所・電話番号・メールアドレス等）、緊急連絡先に変更があった場合には本学アドミッションセンターへ連絡してください。
また、出願時の志願者氏名、志願者連絡先（住所・電話番号・メールアドレス等）、緊急連絡先は本学から発送する合格通知書や入学手続書類等の送付先、書類不備等の連絡先として使用します。入力ミスや転居等により、本学から連絡先、緊急連絡先へ連絡がつかないおよび発送書類が届かない事態が生じても、本学は責任を負うことはできませんので十分にご注意ください。
- ⑥ 入学志願票をはじめ提出書類等に偽装・虚偽の記載等があった場合や記載すべき事項を記載しなかった場合または提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 「郵送が必要な出願書類等」の受領確認および出願完了について、本学への電話等による問い合わせには応じません。配達状況は、日本郵便ウェブサイト等の追跡サービスの利用または提出した郵便局へお問い合わせください。
- ⑧ 出願受理後は、提出された書類は返却しません。

(3) 入学検定料

- ① 入学検定料は 17,000 円です。10 ページの「入学検定料の支払い」を参照して、いずれかの方法でお支払いください。
なお、入学検定料の支払には、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の金額は、支払手続画面に表示されます。
- ② 支払期間を過ぎると、入学検定料を支払うことはできません。
- ③ 支払期間内に入学検定料の支払手続が行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルと

みなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。

- ④ クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、志願者本人でなくても構いません。

(4) 入学検定料の返還について

既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。ただし、返還する際に発生した各種手数料は、志願者負担となる場合があります。

- ① 入学検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合
- ② 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合
- ③ 入学検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合
- ④ 事前選考の結果、本選考の対象者とならなかった場合

※ ただし、④に該当する場合、既納の入学検定料17,000円のうち、13,000円を返還します。

〔返還申請の方法〕

①または②に該当した場合は、2025年10月31日（金）までに本学アドミッションセンターに連絡してください。「検定料返還申請書」をE-mailで送付しますので、必要事項を記入のうえ、出願書類提出先の住所に郵送してください。

③に該当した場合は出願書類等の返却の際に、④に該当した場合は事前選考結果通知の際に「検定料返還申請書」を同封しますので、必要事項を記入のうえ、出願書類提出先の住所に郵送してください。

(5) 入学検定料の免除

広島市内の者で、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合は、これを免除します。事前に本学アドミッションセンターに相談し、2025年9月12日（金）までに申請してください。

（注） 広島市内の者とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- ① 2026年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- ② 配偶者または1親等の親族が2026年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

(6) 問い合わせ先

○Web 出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社キャリアタス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

電話 0120-202-079

（受付時間）平日 10：00～17：00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応

○入試に関する問い合わせ先

○出願書類提出先

広島市立大学アドミッションセンター

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号 ※案内図は32ページ

電話 082-830-1503

（受付時間）平日 9：00～17：00／土・日・祝日・大学休業日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く

4 2023年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置

上記の災害で被災した志願者については、出願後の申請により入学検定料を返還します（出願時には入学検定料の振込が必要です）。

申請手続には本学所定の申請書および事実を証する書類を要します。詳細については、本学アドミッションセンターまでお問い合わせいただくかまたは本学ウェブサイトをご確認ください。

なお、合格者の入学料の減免については入学手続書類送付時に特例措置についてのご案内を同封します。

5 受験上および修学上の配慮を希望する場合

障がいのある等の理由で受験上および修学上の配慮を希望する場合は、本学ウェブサイトで詳細をご確認のうえ、2025年9月26日（金）までに本学アドミッションセンターに事前相談をしてください。事前相談後、本学ウェブサイトから申請書様式をダウンロードし、申請書を作成のうえ必要書類を添付し、以下の提出期限までに郵送により提出してください。なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

【申請書類等の提出期限】2025年10月3日（金）

【提出書類】(1) 広島市立大学入学者選抜における受験上の配慮申請書

(2) 次のアまたはイのいずれかの必要書類

ア 大学入試センターに提出された[A]受験上の配慮申請書、[B]医師の診断書、[C]状況報告書（該当する場合）一式の写し

イ 診断書（医師の作成したもの）

【提出先】〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3丁目4番1号

広島市立大学アドミッションセンター

【本学ウェブサイト】<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/c00080213/>

トップページ>入試情報>学部>受験上の配慮を希望する場合の事前相談

※ 不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する必要性が生じた場合は、速やかに本学アドミッションセンターにお申し出のうえ、申請してください。申請が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちにできなかったりする場合には、希望する配慮が行えないこともあります。

※ 申請書に記載された個人情報、受験上および修学上の配慮内容を検討するために利用します。なお、合格者決定に利用することはありません。

6 個人情報の取扱い

- (1) 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他）は、入学者選抜、合格通知、入学手続および調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行うために利用します。また、入学者についての同情報は、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、授業料等）、入学前教育関係の業務を行うために利用します。
- (2) 上記業務の一部は、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じたうえで、外部の業者に委託する場合があります。

7 Web 出願方法

(1) 出願前の事前準備

Web 出願登録前にあらかじめ余裕をもって確認および準備をしてください	
メールアドレスの用意およびメールの設定	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスをご用意ください。「入学志願票」等を印刷するため、パソコンで利用できるメールアドレスを推奨しています。 なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、『@e-apply.jp』のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。『@e-apply.jp』のドメインから、下記内容のメールが出願時に登録したメールアドレス宛に4回送信されます。 ① マイページ登録時の自動送信メール ② 入学検定料支払手続き案内の自動送信メール ③ 入学検定料支払完了時の自動送信メール ④ 受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール（出願期間終了後7日程度を目安に通知します。） （注）マイページに登録されたメールアドレスは入学者選抜に係る業務で使用するほか、入学手続完了後に事務連絡や各種案内のために使用します。このため、入学するまでは、メールアドレスを変更しないでください。
志願者本人写真データの用意	出願にあたって、出願3ヶ月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なしのカラー写真データ（ファイル形式（jpeg, png, bitmap, gif）, 最大10MBまで）を用意してください。 本人確認ができない写真の場合には、出願を受け付けられないので注意してください。 【本人確認ができない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工をしている、現像された写真を再撮影している等 （注）アップロードされた写真は受験時の写真票にするほか、入学後の学生証および大学の教務システムで卒業まで使用します。このため、入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。
ご家庭にインターネット利用や印刷の環境がない場合は、高等学校等に相談しパソコン等を利用する、または公共図書館のインターネットサービスを利用する等の対応により、出願してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用しても構いません。（個人情報の取扱いには十分注意してください。）	

(2) Web 出願登録の注意事項

- ① Web 出願の内容登録を完了しても、まだ出願手続は完了していません。引き続き、入学検定料の支払および出願に必要な書類の提出を必ず出願期間内に行ってください。
- ② Web 出願の内容登録後、その日を含む4日目の23時59分までに入学検定料の支払手続が行われなかった場合は、登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。ただし、出願締切まで4日ない場合は、出願締切日時が優先されます。
- ③ Web 出願登録後は、登録内容の修正や変更はできませんので、**誤入力のないように注意してください。**ただし、入学検定料支払前に誤りに気付いた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度最初からWeb出願の内容登録をやり直してください。（誤った登録データは、支払期間中に入学検定料が支払われなければ、そのまま自動的にキャンセル扱いとなり、削除されます。）

(3) 受験票の印刷

出願期間終了後、本学で出願書類を受理し受験票の印刷が可能になりましたら、登録したメールアドレスへ通知します。Web 出願サイトから受験票をダウンロード後、各自で A4 サイズにカラー印刷し、本選考の試験当日に持参してください。受験票は本学から発送しません。

【受験票に関する注意事項】

- ① 通知メールが届いた後に、Web 出願サイトから受験票をダウンロードしてください。受験票の記載内容を確認し、出願登録した内容と異なっている場合は、本学アドミッションセンターへ 2025 年 11 月 4 日（火）までに連絡してください。
- ② 受験票の印刷ができない場合は、本学アドミッションセンターへ 2025 年 11 月 4 日（火）までに連絡してください。
- ③ Web 出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできません。
- ④ 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。
- ⑤ 合格者発表および入学手続において受験票が必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです。



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
出願に必要な書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



STEP

2



Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/hiroshima-cu/>

または、
大学ウェブサイト ▶ <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>
からアクセス



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ
をクリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

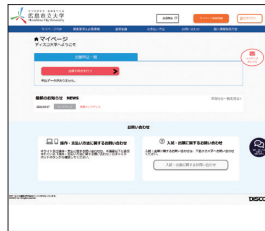
STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



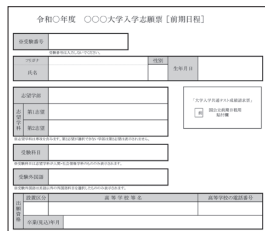
⑥出願内容の確認
出願書類(PDF)の表示(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)

※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

検定料のお支払いには期限があります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

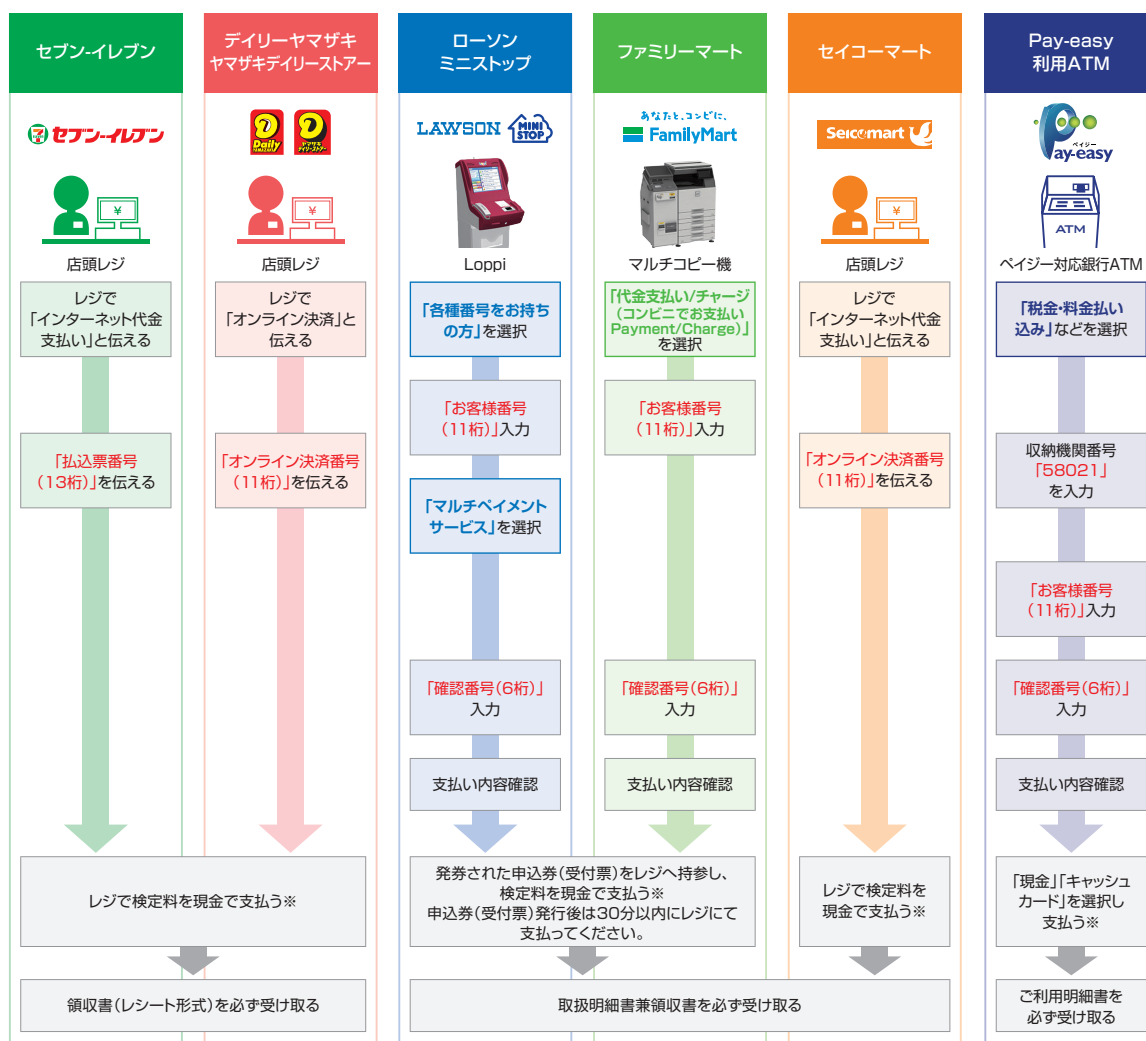
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6



出願書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て印刷し、出願書類を郵便局窓口から「書留・速達郵便」で出願期間内に到着するように郵送してください。

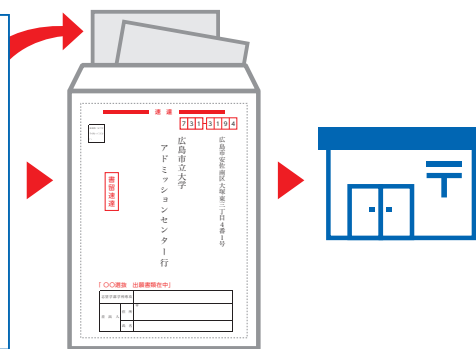
※出願に必要な書類は、この学生募集要項の該当ページを確認してください。

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

送付先

〒731-3194 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目4-1
広島市立大学 アドミッションセンター 行

※出願受理した入学検定料・出願書類は一切返却しません。



出願書類提出用宛名シート
出願書類提出用封筒に貼付して作成

「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **出願書類(PDF)** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **出願書類(PDF)** のボタンをクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日午後5時まで（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）、出願書類の郵送は出願締切日前日の消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

本学で出願書類を受理した後、受験票のダウンロードが可能になりましたら、メールにて出願時に登録したメールアドレスへ通知します。

Web出願サイトより受験票をダウンロード後、**必ず印刷し、試験当日持参してください。**受験票は本学から発送しません。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に**カラー印刷**にしてください。



8 選抜方法

(1) 選抜方法等

- ① すべての試験科目は芸術学部のアドミッション・ポリシーに基づいて評価します。
- ② 「提出書類」の得点と「本選考」の得点を合計して合格者を決定します。ただし、合格最低点での同点者は、全員合格とします。
- ③ 「提出書類」および「本選考」の試験科目は学科・専攻により異なります。各学科・専攻の試験科目は16ページ～19ページを参照してください。なお、大学入学共通テストは利用しません。
- ④ 自己推薦書、作品ファイル、課題作品等はすべて本人の活動および制作物でなければなりません。これに反することが判明した場合は、入学者選抜の対象から除きます。合格決定後であっても同様です。

(2) 事前選考の実施について

- ① 次の場合、提出書類による事前選考を実施することがあります。
美術学科日本画専攻：志願者数が募集人員の4倍を超えた場合
美術学科油絵専攻：志願者数が募集人員の3倍を超えた場合
美術学科彫刻専攻：志願者数が募集人員の4倍を超えた場合
デザイン工芸学科：志願者数が募集人員の3倍を超えた場合
- ② 事前選考実施の有無および実施した場合の選考結果は2025年11月6日（木）に志願者全員に通知書を発送し、本学ウェブサイトにも掲載します。

9 本選考の試験期日・時間割・試験会場

提出書類による事前選考を実施した場合、その合格者のみを対象に本選考を実施します。

(1) 試験期日・時間割

① 美術学科日本画専攻

試験日	9:00	9:30	10:30	12:00	12:30	13:30	17:00
11月22日(土)		受験上の 注意事項 の説明	小論文		実技（着彩写生）		
11月23日(日)			実技（着彩写生）			面接	

② 美術学科油絵専攻

試験日	9:00	9:30	10:30	12:00	18:00
11月22日(土)		受験上の 注意事項 の説明	小論文		実技（鉛筆デッサン）
11月23日(日)			面接		

③ 美術学科彫刻専攻

試験日	9:00	9:30	10:30	11:45	13:45	14:00
11月22日(土)		受験上の 注意事項 の説明	小論文		実技 (鉛筆デッサン)	面接

④ デザイン工芸学科

試験日	9:00	9:30	10:30	12:00
11月22日(土)		受験上の 注意事項 の説明	小論文	面接

(2) 試験会場

試験会場は広島市立大学です。 ※案内図は32ページ

10 提出書類

出願に必要な書類等		作成方法等
①	入学志願票 ※Web 出願サイトから 入力・印刷してください	Web 出願サイトのマイページに表示された「出願書類 (PDF) の表示」から入学志願票の出力ができます。カラー印刷 (A4・片面) して、提出してください。Web 出願登録・入学検定料決済後に印刷できます。
②	調査書	2 ページ「2 出願資格」により、以下のいずれかの書類を提出してください。 ア 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ※ 高等学校等を卒業した者は、卒業後に発行されたものを提出してください。卒業見込みで作成されたものは受理できません。 イ 高等専門学校第 3 学年修了者および修了見込みの者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および修了見込みの者の調査書については、文部科学省所定の調査書に準じて作成したものを提出してください。 上記に該当しない者は、以下(ア)～(キ)に示すいずれかの書類と本学所定の調査書 (芸術学部総合型選抜)を提出してください。 (ア) 高等学校卒業程度認定試験合格者 (従前の大学入学資格検定合格者を含む。) については、合格成績証明書 (合格証明書ではありません。合格証明書では受理できません。) を提出してください。なお、一部の教科を高等学校で修得した者は、在学期間中の成績証明書と単位修得証明書もあわせて提出してください。 (イ) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者および修了見込みの者または文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程を修了した者および修了見込みの者については、修了 (見込) 証明書と成績証明書または調査書を提出してください。 なお、外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者に準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格、アビトゥーア資格、バカロレア資格、GCEA レベル資格、国際 A レベル資格、欧州バカロレア資格を有する者については、当該試験等の成績証明書等を提出してください。 (ウ) 国際的な評価団体 (WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS) から認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者については、当該教育施設がこれらのいずれかの団体から認定を受けていることが確認できる書類、12 年の課程を修了した証明書と成績証明書を提出してください。 (エ) 出身高等学校において、指導要録の保存年限を経過した場合またはその他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書と成績証明書または単位修得証明書を提出してください。 なお、成績証明書または単位修得証明書を提出できない場合は、高等学校の学校長等が作成した「調査書等を発行できない旨の理由書」を提出してください。 (オ) 高等学校卒業程度認定審査の合格者は、合格証明書と出身高等学校等の学校長等が発行する成績証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定審査の合格見込みの者は、出身大学が発行する学校教育法第九十条第二項の規定により当該大学に入学したことを証する書面の写しと出身高等学校等の学校長等が発行する成績証明書を提出してください。 (カ) 本学における個別の入学資格審査により、本学への入学資格を認められた者は、広島市立大学入学資格認定書の写しを提出してください。 (キ) 上記(ア)～(カ)以外については、出願資格を証明する書類および成績証明書を提出してください。

出願に必要な書類等		作成方法等
③	自己推薦書	本学所定の様式により芸術学部自己推薦書を作成し、提出してください。
	対象	美術学科日本画専攻 美術学科油絵専攻 美術学科彫刻専攻
		デザイン工芸学科
④	作品ファイル	
⑤	課題作品の写真	
	対象	美術学科油絵専攻
		美術学科彫刻専攻
⑥	事前選考結果通知用封筒	
⑦	出願用封筒	
⑧	封筒貼付用宛名シート	

【注意事項】

ア 出願書類に必要事項を記入する際は、黒インクのボールペン（消せるボールペンは使用不可）を使用してください。

イ ③～⑤は次の(a)または(b)いずれかの手順で作成し、志願者氏名は自署(サイン)してください。

本学ウェブサイト <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/content0046/>

(a) 本学ウェブサイトから所定の書式（PDF ファイル）をダウンロードのうえ、**A4 用紙に両面印刷**し、所定欄に記入する。訂正が必要な場合は、訂正する箇所に二重線を引き、余白に正しい内容を記入する。訂正印は不要。

(b) 本学ウェブサイトから所定の書式（Word ファイル）をダウンロードのうえ、パソコン等で入力し、**A4 用紙に両面印刷**する。なお、書式は変更しないこと。

ウ Web 出願サイトから出力し印字された書類の出願情報を、手書きで修正して提出することはできません。

出願情報に誤りがあった場合は、本学アドミッションセンターに連絡してください。

エ 出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、日本語訳を添付してください。

オ 出願書類の作成・提出にあたっては、自らの責任において、十分に考えたものを提出してください。

カ 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できます。その場合は、改姓（名）の日付と新旧姓（名）を志願者本人が記載した文書（様式は任意）を添付してください。

11 各学科・専攻における提出書類および本選考の実施内容、評価の視点、配点等について

(1) 美術学科日本画専攻

① 提出書類および本選考の実施内容

	試験科目	内 容	補足等
提出書類	調査書	作成方法は13ページ～15ページを参照してください。	
	自己推薦書		
	作品ファイル		
本選考	小論文	設問に対し 60 分で 800 字程度の作文	配付された画像資料を見て、そこから得られる自分の考えを自分の言葉で表現し、読み手に正しく伝わるように論じてください。
	実 技	人物モデルを対象とした8時間の着彩写生	持参用具：鉛筆、鉛筆削り、消し具（消しゴム、練りゴム）水彩絵具または顔彩絵具、筆、筆洗、筆ふき、パレットまたは皿 (注) 用紙、画板、イーゼルについては、本学が準備するものを使用してください。
	面接資料	鉛筆デッサン、静物着彩写生を含む平面作品3点を持参	作品の大きさは B2 サイズ程度まで、それぞれ裏面に 本学所定の貼付票〔面接資料提出（美術学科日本画専攻用）〕 をつけて、試験2日目に持参してください。提出方法は試験1日目に指示します。郵送による提出は認めません。面接資料は面接終了時に持ち帰ってください。
	面 接	3分程度のプレゼンテーションを含む一人20分程度の質疑応答	プレゼンテーションでは創作・表現への意欲、将来への展望、それらを通じた社会との関わり方等について自身の考えを述べてください。その後、面接資料の内容も含む質疑応答を行います。プレゼンテーションではパソコン等は使用できません。

※ 本学所定の貼付票は本学ウェブサイト（下記 URL）からダウンロードして作成してください。

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/content0046/>

② 評価の視点、配点等

試験科目等	評価項目	評価の総合的視点	配点
調査書	・ 知識，技能 ・ 主体性，協働性	日常生活や学習への取り組み，周囲との関わり	100
自己推薦書	・ 関心，意欲 ・ 思考力，判断力，表現力 ・ 主体性，協働性	芸術への関心や意欲	
作品ファイル	・ 関心，意欲 ・ 知識， <u>技能</u> ・ 思考力，判断力，表現力	創作に対する姿勢および資質，日常的な取り組み	150
小論文	・ 思考力，判断力，表現力	基礎的な知識，文章表現力，考察力	100
実 技	・ 知識， <u>技能</u> ・ 思考力，判断力，表現力	的確な観察による基礎的な描写力と表現力	500
面接・面接資料	・ <u>関心</u> ， <u>意欲</u> ・ 知識， <u>技能</u> ・ 思考力，判断力，表現力 ・ 主体性，協働性	創作活動への意欲と資質	150
合 計			1000

※ 評価項目中の下線部分はより重視する評価項目です。

(2) 美術学科油絵専攻

① 提出書類および本選考の実施内容

	試験科目	内 容	補足等
提出書類	調査書	作成方法は13ページ～15ページを参照してください。	
	自己推薦書		
	作品ファイル		
	課題作品の写真		
本選考	小論文	設問に対し 60 分で 800 字程度の作文	配付された画像資料を見て，そこから得られる自分の考えを自分の言葉で表現し，読み手に正しく伝わるように論じてください。
	実 技	人物モデルを対象とした6時間の鉛筆デッサン	持参用具：鉛筆，鉛筆削り，消し具（消しゴム，練りゴム），定着液 ※はかり具は使用可。 （注）用紙，画板，イーゼルについては，本学が準備するものを使用してください。
	面接資料	課題作品の実物を持参	課題作品の実物を試験2日目に持参し，面接時に面接試験室へ持ち込んでください。郵送による提出は認めません。面接資料は面接終了時に持ち帰ってください。
	面 接	3分程度のプレゼンテーションを含む一人20分程度の質疑応答	プレゼンテーションでは創作・表現への意欲，将来への展望，それらを通じた社会との関わり方等について自身の考えを述べてください。その後，面接資料の内容も含む質疑応答を行います。プレゼンテーションではパソコン等は使用できません。

② 評価の視点，配点等

試験科目等	評価項目	評価の総合的視点	配点
調査書	・ 知識，技能 ・ 主体性，協働性	日常生活や学習への取り組み，周囲との関わり	100
自己推薦書	・ 関心，意欲 ・ 思考力，判断力，表現力 ・ 主体性，協働性	芸術への関心や意欲	
作品ファイル	・ <u>関心</u> ， <u>意欲</u> ・ 知識，技能 ・ 思考力，判断力，表現力	今後の展開の可能性	150
課題作品の写真	・ 関心，意欲 ・ 知識，技能 ・ <u>思考力</u> ， <u>判断力</u> ， <u>表現力</u>	作品制作への積極性	150
小論文	・ 思考力，判断力，表現力	基礎的な知識，文章表現力，考察力	100
実 技	・ 知識， <u>技能</u> ・ 思考力，判断力，表現力	基礎的な素描力	300
面接・面接資料	・ <u>関心</u> ， <u>意欲</u> ・ 知識，技能 ・ <u>思考力</u> ， <u>判断力</u> ， <u>表現力</u> ・ 主体性，協働性	構想力，創作活動への意欲と資質	200
合 計			1000

※ 評価項目中の下線部分はより重視する評価項目です。

(3) 美術学科彫刻専攻

① 提出書類および本選考の実施内容

	試験科目	内 容	補足等
提出書類	調査書	作成方法は13ページ～15ページを参照してください。	
	自己推薦書		
	作品ファイル		
	課題作品の写真		
本選考	小論文	設問に対し60分で800字程度の作文	配付された画像資料を見て、そこから得られる自分の考えを自分の言葉で表現し、読み手に正しく伝わるように論じてください。
	実 技	与えられたモチーフを卓上に配置し2時間の鉛筆デッサン	持参用具：鉛筆、鉛筆削り、消し具（消しゴム、練りゴム） ※はかり具は使用可。 (注) 用紙、画板、イーゼルについては、本学が準備するものを使用してください。
	面 接	3分程度のプレゼンテーションを含む一人20分程度の質疑応答	プレゼンテーションでは、創作・表現への意欲、将来への展望、それらを通じた社会との関わり方等について自身の考えを述べてください。プレゼンテーションではパソコン等は使用できません。

② 評価の視点、配点等

試験科目等	評価項目	評価の総合的視点	配点
調査書	・知識、技能 ・主体性、協働性	日常生活や学習への取り組み、周囲との関わり	100
自己推薦書	・関心、意欲 ・思考力、判断力、表現力 ・主体性、協働性	芸術への関心や意欲	
作品ファイル	・ <u>関心</u> 、 <u>意欲</u> ・知識、技能 ・思考力、判断力、表現力	創作に対する姿勢や日常的な取り組み	200
課題作品の写真	・関心、意欲 ・知識、技能 ・ <u>思考力</u> 、 <u>判断力</u> 、 <u>表現力</u>	制作における、思考力、造形力、積極性、独創性	200
小論文	・思考力、判断力、表現力	基礎的な知識、文章表現力、考察力	100
実 技	・知識、技能	基礎的な素描力（観察力・表現力）	150
面 接	・ <u>関心</u> 、 <u>意欲</u> ・知識、技能 ・ <u>思考力</u> 、 <u>判断力</u> 、 <u>表現力</u> ・主体性、協働性	創作活動への意欲と資質	250
合 計			1000

※ 評価項目中の下線部分はより重視する評価項目です。

(4) デザイン工芸学科

① 提出書類および本選考の実施内容

	試験科目	内 容	補足等
提出書類	調査書	作成方法は13ページ～15ページを参照してください。	
	自己推薦書		
	作品ファイル		
本選考	小論文	設問に対し60分で800字程度の作文	配付された画像資料を見て、そこから得られる自分の考えを自分の言葉で表現し、読み手に正しく伝わるように論じてください。
	課題作品	10日間程度の制作期間を想定した課題	10日間程度の制作期間を想定した課題を課します。 与えられたテーマに基づいて、素材、表現方法にこだわらず、自由に発想し、作品を制作してください。 作品の写真をA4サイズに出力したものを試験当日に提出してください。郵送による提出は認めません。 提出する際は、 本学所定の貼付票〔課題作品（デザイン工芸学科用）〕 をそえてください。 課題の詳細およびテーマは、本選考の10日程度前に本学ウェブサイトにて発表します。
	面接	1人20分程度で実施。10分程度のプレゼンテーションを行い、その後10分程度の質疑応答	プレゼンテーションでは、課題作品の提出資料をもとに解説を述べてください。質疑応答では、課題作品および創作・表現への意欲、将来への展望、それらを通じた社会との関わり方等について質問を行いますので自身の考えを述べてください。 プレゼンテーションではパソコン等は使用できません。

※ 本学所定の貼付票は本学ウェブサイト（下記URL）からダウンロードして作成してください。

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/content0046/>

② 評価の視点、配点等

試験科目等	評価項目	評価の総合的視点	配点
調査書	・知識、技能 ・主体性、協働性	日常生活や学習への取り組み、周囲との関わり	100
自己推薦書	・関心、意欲 ・思考力、判断力、表現力 ・主体性、協働性	芸術への関心や意欲	
作品ファイル	・関心、意欲 ・知識、技能 ・思考力、判断力、表現力	創作に対する姿勢および資質、日常的な取り組み	200
小論文	・ <u>思考力</u> 、 <u>判断力</u> 、 <u>表現力</u>	基礎的な知識、文章表現力、考察力	200
課題作品	・知識、技能 ・ <u>思考力</u> 、 <u>判断力</u> 、 <u>表現力</u>	課題への独創的な発想力を重視	300
面接	・ <u>関心</u> 、 <u>意欲</u> ・知識、技能 ・ <u>思考力</u> 、 <u>判断力</u> 、 <u>表現力</u> ・主体性、協働性	伝達能力、創作活動への意欲と資質	200
合 計			1000

※ 評価項目中の下線部分はより重視する評価項目です。

12 受験上の注意事項

(1) 試験当日の注意事項

- ① 本学の受験票（各自で A4 サイズにカラー印刷）、黒の鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。シャープペンシル可。）、プラスチック製消しゴムを必ず持参してください。
- ② 英文字や地図等がプリントされた服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- ③ 受験者は、筆記試験（小論文）および実技試験の試験開始時刻 30 分前までに指定された試験会場に、本学の受験票および提出が必要な資料、用具等を持参のうえ、集合してください。また、面接の際は、当日指定された集合時刻までに受験者控室に集合し、着席してください。
- ④ 受験票は、試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
- ⑤ 本学の受験票を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で受験票の再発行を受けてください。**なお、受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。**
- ⑥ 試験 1 日目の筆記試験（小論文）および試験 2 日目の実技試験（美術学科日本画専攻）の試験開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。
- ⑦ 面接開始時刻に受験者控室に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。
- ⑧ すべての試験科目を受験していない者は、入学者選抜の対象から除きます。
- ⑨ 試験会場では昼食の販売は行いません。休憩時間中も試験会場の外に出ることはできないので、昼食は各自で持参してください。
- ⑩ 作品ファイル、課題作品の写真（美術学科油絵専攻、彫刻専攻）、課題作品（デザイン工芸学科）、実技試験の作品（美術学科日本画専攻、油絵専攻、彫刻専攻）は返却しません。また、配付した用紙等は一切持ち帰ってはいけません。

(2) 試験時間中の注意事項

- ① 筆記試験（小論文）の試験時間中に机の上に置けるものは、本学の受験票、黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- ② 試験時間中の受験者間の物品の貸借は一切認めません。

(3) その他

- ① 試験前日の午後に限り試験会場の下見はできますが、建物内への立ち入りできません。
- ② 合格者の作品ファイル、実技試験作品、課題作品の写真および課題作品は、合格者発表後に本人の同意を得たうえで、『入学者選抜参考作品集』や本学ウェブサイトへの掲載、進学相談会等での展示をすることがあります。
- ③ その他、受験者への連絡等が必要になった場合および緊急で受験者に連絡する事項がある場合は、本学のウェブサイトに掲載します。

13 不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、受験資格を失います。また、不正行為の取扱いについては、大学入学共通テストに準じて行います。なお、不正行為については、状況により警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
- ① Web 出願サイトに故意に虚偽の内容を登録した場合（本人以外の写真を登録するまたは本人以外の情報を登録するなど。）または Web 出願サイトから取得した受験票等の内容を改ざんすること。
 - ② 解答用紙へ故意に虚偽の記入（本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
 - ③ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ④ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
 - ⑤ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ⑥ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑦ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
 - ⑧ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。ただし、実技試験で使用する持参用具については、各学科・専攻で指定しているものは使用可とする。
 - ⑨ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン（耳に装着していれば使用しているものとします。）、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
 - ⑩ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムおよび用具等を持っていたり解答を続けたりすること。
- (2) (1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様です。
- ① 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。ただし、実技試験で使用する持参用具については、各学科・専攻で指定しているものは使用可とする。
 - ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

14 合格者発表

(1) 発表期日

2025 年 12 月 3 日（水） 正午

(2) 発表方法

- ① 合格者には合格者発表日に合格通知書と入学手続書類をレターパックプラス（対面での配達）で発送します。本学の掲示板では合格者発表の掲示は行いません。
- ② 本学ウェブサイトでも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

なお、合格者発表の直後はウェブサイトへのアクセスが集中して、ページが開きにくくなる場合があります。その場合は、時間をおいてご覧ください。
- ③ 電話、E-mail、郵便等による問い合わせには応じません。

15 留意事項

- (1) 総合型選抜の合格者は、本学および他の国公立大学一般選抜を受験しても、合格者になれません。ただし、特別な事情により入学を辞退する必要がある、2025年12月11日（木）までに本学アドミッションセンターに連絡のうえ「入学辞退届（様式は任意ですが、受験番号、住所、氏名、入学を辞退する理由等を自筆で記入してください。）」を提出した場合は、この限りではありません。
- (2) 総合型選抜に合格し入学手続を完了した者は、これを取り消して本学および他の国公立大学へ入学することはできません。
- (3) 総合型選抜の合格者は、所定の期間中に入学手続を行ってください。期限までに入学手続を完了しなかったものは、総合型選抜の合格者としての権利を消失します。
- (4) 総合型選抜の合格者については、国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、合否および入学手続等に関する個人情報（氏名、性別、生年月日、高等学校等コードおよび大学入学共通テストの受験番号に限る。）を独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に送達します。
- (5) 総合型選抜に合格しなかった者で、本学の一般選抜の受験を希望する場合は、「2026年度一般選抜学生募集要項」（2025年11月下旬公表予定）により改めて出願手続を行ってください。

Ⅱ 入学手続，納付金等

1 入学手続

(1) 入学手続期間

2025 年 12 月 4 日（木）から 12 月 11 日（木）午後 5 時まで（必着）

(2) 入学手続方法

- ① 合格者には，合格者発表日に合格通知書および入学手続に必要な書類を Web 出願登録時の住所に発送します。Web 出願登録時の住所と送付先の住所が引越し等の理由により異なる場合は，本学アドミッションセンターに合格者発表日前までに必ず連絡をしてください。

入学手続期間内に，書留・速達郵便により，入学手続をしてください。

2025 年 12 月 11 日（木）午後 5 時を過ぎて到着した場合は受け付けられませんので，郵送期間を十分考慮のうえ発送してください。

ただし，入学手続期間最終日の 2025 年 12 月 11 日（木）に限り，本学アドミッションセンターで午前 9 時から午後 5 時まで直接持参を受け付けます。

- ② 入学料は，所定の額を金融機関の窓口で振り込んでください（入学手続書類を持参の場合も，金融機関で振り込んでください。）。
- ③ 入学手続を完了した者には，入学手続期間終了後，入学許可書を送付します。

(3) 提出書類

- ① 本学の受験票
- ② 国公立大学入学確認票
- ③ 誓約書（本学所定の様式）
- ④ 入学料振込証明書
- ⑤ 卒業証明書または修了証明書（卒業見込みまたは修了見込みで出願した者）
- ⑥ 住民票の写し（24 ページ「2 納付金等」の入学料が「広島市内の者」に該当する者のみ，その証明として必要になります。合格者本人が広島市内の者である場合は，本人分のみの住民票の写しを用意してください。その他の場合については，合格通知書に同封して郵送する，提出書類に関する通知をお読みください。）

(4) 入学手続先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号
広島市立大学アドミッションセンター

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 必要な書類がすべてそろっていない場合には受理できませんので，書類の提出の際には，十分確認してください。また，入学手続期間を過ぎて到着したものは受け付けられませんので，郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ② 一度受理をした入学手続書類および納付された入学料は返還しません。
- ③ 高等学校等を卒業後は，速やかに卒業証明書を提出してください。
- ④ 総合型選抜に合格し入学手続を完了した者であっても，高等学校等を卒業しない等の事由が生じた場合は，入学許可を取り消します。

(6) 入学前教育について

総合型選抜の合格者には，入学前に実施する教育プログラムに参加していただきます。

詳細は，合格者発表後に本人宛にお知らせします。

また，出願時に登録されたメールアドレスを利用し，本学から入学前教育に関することを必要に応じて E-mail で連絡することがあります。

2 納付金等

(1) 入学手続までに納付する必要があるもの

納 付 金		金 額
入学料	広島市内の者(注)	282,000 円
	上記以外の者	423,000 円

(注) 広島市内の者とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- ① 2026 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- ② 配偶者又は 1 親等の親族が 2026 年 4 月 1 日時点で、継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

(2) 3 月末までに納付するもの

納 付 金	金 額
TOEIC®受験料〔1 年次分（3 回）〕（注 1）	8,290 円
後援会費(注 2)	50,000 円
同窓会費(注 3)	10,000 円

(注 1) 英語科目のクラス分けのために行う TOEIC®Listening & Reading IP テスト*の受験料です。

* TOEIC®テストは、英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストで、多数の企業で、自己啓発や英語研修の効果測定、新入社員の英語能力測定などといった目的の他、海外出張や駐在の基準、昇進・昇格の要件としても利用されています。

本学では、賛助会員として団体特別受験制度を利用することで、受験料の軽減を図っています。

(注 2) 後援会は、会員学生全員の就職支援セミナーの実施の補助や就職に関係する活動に伴う旅行経費の補助、クラブ活動への助成、スポーツ用品等の貸出、卒業アルバム（非売品）および記念品の制作・贈呈など学生の福利厚生を支援しています。詳細は、入学手続時に案内します。

(注 3) 同窓会は、同窓会ホームページの運営、会報の発行による情報提供、総会・懇親会の開催など会員相互の連携や情報交換を実施しています。会費は終身会費です。

(3) 入学後に納付するもの

納 付 金	金 額	納付時期
授業料（年額 535,800 円）（注 1）	267,900 円	4 月末まで
	267,900 円	10 月末まで
学生教育研究災害傷害保険料保険料・学研災付帯賠償責任保険料（注 2）	4,660 円	4 月末まで

(注 1) 授業料は、2025 年 4 月現在の金額です。改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用します。

(注 2) 安心して教育研究活動に専念できるよう、当該保険に加入していただきます。保険期間は 4 年間です。詳細は、入学手続時に案内します。

(4) ノートパソコンの必携化について

本学の学生は、大学生活の中でパソコンとインターネットを活用しています。

- ・「学修の手引き」やガイダンス資料等の閲覧、大学からのお知らせの確認
- ・「情報活用基礎」等の必修科目を含む授業の資料閲覧や課題提出
- ・レポートおよび論文作成、プレゼンテーション資料作成
- ・授業の履修登録、授業アンケートの回答、成績閲覧 など

このため、ノートパソコンを各自で準備していただくこととしています。

ノートパソコンの仕様（スペック）等の詳細については、2025 年 11 月頃に本学ウェブサイト【トップページ＞MENU＞入試情報＞学費・奨学金＞入学時の経費（入学料・授業料等）】へ掲載します。

(5) 芸術学部で入学後に必要となる費用

芸術学部では、用具・教材費、研究旅行費等の費用が必要になります。学科・専攻の主な費用は次のとおりですが、詳細は入学後のガイダンス等で案内します。

なお、費用については、状況により予定した金額を上回る可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

① 美術学科日本画専攻

ア 教材費…1 年次 4 月初旬に約 9 万円（2 年次以降もほぼ同額の経費が必要になります。）

イ 写生旅行費…2 年次 5 月頃に約 10 万円

ウ 古美術研究旅行費…3 年次 11 月頃に約 18 万円（京都・奈良方面 10 日間の研究旅行費です。）

② 美術学科油絵専攻

ア 教材費…1 年次に約 10 万円（2 年次以降もほぼ同額の経費が必要になります。）

イ 学外演習費…2 年次に約 2 万円

ウ 古美術研究旅行費…3 年次 10 月頃に約 40 万円（ヨーロッパ 1 週間の研究旅行費です。）

③ 美術学科彫刻専攻

ア 教材費…1 年次 5 月末までに約 25 万円（用具一式と 2 年次までの基礎実習材料費です。3 年次以降の材料費等は別途必要となります。）

イ 古美術研究旅行費…3 年次 11 月頃に約 15 万円（京都・奈良方面 8 日間の研究旅行費です。）

④ デザイン工芸学科

ア 教材費・取材旅行費…1 年次に約 20 万円（2 年次以降は分野によって異なります。）

イ 古美術研究旅行費…3 年次 7 月頃に約 8 万円（京都・奈良方面 1 週間の研究旅行費です。）

3 その他

(1) 奨学金

経済的理由により修学に困難があると認められる場合は、日本学生支援機構奨学金の申請ができます。日本学生支援機構の奨学金は給付型奨学金と貸与型奨学金があります。

給付型奨学金は「高等教育の修学支援新制度」（下記(3)入学料・授業料の減免等①高等教育の修学支援新制度参照）の一つで、原則として返還義務のない奨学金を支給するものです。

貸与型奨学金の種別には、第一種奨学金（無利子）と第二種奨学金（年利 3%を上限とする有利子（奨学金貸与中および在学猶予・返還期限猶予中は無利子））があります（詳しくは日本学生支援機構のウェブサイトなどでご確認ください。）。

この他にも、各種育英団体等の奨学制度について、本学ウェブサイトで案内しています。

(2) 特待生制度

学力および人物が優秀で、かつ、他の学生の模範となる学生に対して奨学金を給付する制度があります。

① 対象および選考

2年次以上の学部生を対象として、選考する学年次の前年度の成績等に基づき、特待生を選考します。

② 奨学金

特待生として選考された者には、1人当たり年額200,000円の奨学金を給付します。

(3) 入学料・授業料の減免等

① 高等教育の修学支援新制度

本学は「大学等における修学の支援に関する法律」に基づいて施行された「高等教育の修学支援新制度」により、入学料・授業料の減免を行います。2025 年 4 月から、多子世帯の学生等について本制度における支援が拡充され、入学料・授業料の減免上限額までの減免が行われます。「高等教育の修学支援新

制度」についての詳細は、文部科学省ウェブサイトなどをご確認ください。本学における手続方法などは、入学手続時に案内します。

なお、この制度の適用を受ける場合は、上記(1)奨学金の「第一種奨学金（無利子）」の貸与額が制限されます。

② 入学料の減免

次のいずれかに該当し、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の減免を受けることができます。入学手続までにご相談ください。

ア 入学前1年以内に、学資を主として負担している者が死亡した場合

イ 入学前1年以内に、入学する者又は学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ 入学する者が広島市内の者であり、生活保護法の規定による保護を受けている世帯に属している場合

※ 2023年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置については、5ページを参照してください。

③ 授業料の減免又は徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀であると認められる場合には、授業料の減免又は徴収猶予を受けることができます。詳細は、本学ウェブサイト【トップページ＞MENU＞教育・学生生活＞学費・奨学金＞授業料・授業料減免】でご確認ください。

(4) 学生寮

広島市立大学には、学生寮「もみじ」と国際学生寮「さくら」という2つの寮があります。

いずれも大学敷地内にあり、隣り合っていますが、設置目的や入寮条件、居室や使用料等が異なります。概要は下表のとおりです。詳細は、本学ウェブサイトをご覧ください。

項 目	学生寮「もみじ」	国際学生寮「さくら」
設置目的 入寮条件等	○自宅通学が困難な学生のための寮（近隣区域に自宅がある学生は不可） ○民間アパート等への入居が経済的に困難な学生を優先して入寮許可 ○障がいがあるなど特別の事情がある学生については、自宅の所在地や経済状況にかかわらず入寮許可	○日本人学生と外国人留学生とが共同生活を行うことで、対人関係の構築や多様性を受入れ共感する力に優れたタフでグローバルな視野を持つ人材を育成する寮 ○国際交流や留学生との共同生活に対する関心・意欲の高い学生に入寮許可（自宅の所在地や経済状況は問わない）
居室等	○約 11 ㎡の個室（ベッド、机・椅子、戸棚） ○風呂、トイレ、洗面所、洗濯室、補食室（簡易調理場）は共同	○6 人定員のユニットで日本人学生と外国人留学生とが共同生活 ○ユニットは約 7.5 ㎡の個室（ベッド、机・椅子、戸棚）と約 45 ㎡の共用部分（ラウンジ、シャワー、トイレ、洗面所、洗濯機、キッチン）で構成
収容定員	96 人 【内訳】男子 48 人、女子 48 人	96 人 【内訳】日本人学生 48 人、外国人留学生 48 人 ※人数配分は申込状況により調整
募集人員	男子 20 人程度、女子 20 人程度	日本人学生：男女合わせて 30 人程度 外国人留学生：10 月時点の入寮者状況により翌年 4 月の募集人員を決定
入寮期間	入寮時から原則 2 年間	入寮時から 1 年間 （役職寮生になった場合は 1 年延長あり）
使用料	月額 5,900 円 （光熱水費、清掃料等は別途実費を徴収）	月額 2 万円 （光熱水費、清掃料等は別途実費を徴収）
入寮申請方法 入寮募集期間 選考	入寮希望者：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12 月上旬公表） 入寮募集期間：1 月下旬から 2 月中旬予定 （注）入寮申請期限は一般選抜前期日程試験期日以前です。 選考：申込書類により入寮者を選考	入寮希望者：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12 月上旬公表） 入寮募集期間：1 月下旬から 2 月中旬予定 （注）入寮申請期限は一般選抜前期日程試験期日以前です。 選考：申込書類により入寮者を選考
入寮許可	一般選抜前期日程および後期日程の合格者発表と同日に総合型選抜・学校推薦型選抜・外国人留学生選抜も含め、入寮許可者を発表	一般選抜前期日程および後期日程の合格者発表と同日に総合型選抜・学校推薦型選抜・外国人留学生選抜も含め、入寮許可者を発表

【広島市立大学ウェブサイトの学生寮情報】

広島市立大学ウェブサイト (<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>)

トップページ>MENU>教育・学生生活>生活支援>学生寮・アパート情報

※直接リンク URL（右の QR コードを読み取ってアクセスできます）

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/campuslife/category0005/content0007/>



Ⅲ アドミッション・ポリシーおよびアドミッション・ポリシーに基づく各選抜区分別の評価項目等

芸術学部アドミッション・ポリシー

国際化や情報化の急激な進展などにより社会の急速な変化や価値観の多様化が進む中、社会に豊かさをもたらす芸術の社会的役割はますますその重要性を高めています。

芸術学部では、創造性に富んだ創作を行うための専門的な知識と確かな技術を備え、文化芸術の創造及び発展に貢献できる先見性、創造性及び独創性に富んだ人材の育成を教育理念としています。

そのため、芸術学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

【求める人物像】

（関心・意欲）

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人

（知識・技能）

高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人

（思考力・判断力・表現力）

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人

（主体性・協働性）

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各選抜区分において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

【美術学科日本画専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目	選抜 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (8名) 試験日程:3日(19時間)			総合型選抜 【11月】 (2名) 試験日程:2日					外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)							
				特に 求める 人物像			絵画表現における基礎的描写力と豊かな感性を有し、 作品制作に強い意志と積極性を持って臨むことのできる人					日本画分野で学ぶために 必要な日本語能力があり、 絵画表現の基礎力を備えた 創作意欲のある外国人留 学生							
				全体 1800			全体 1000					全体 1800							
				大学 入学 共通 テスト	鉛筆 素描 (7h)	着彩 写生 (12h)	募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出 書類による事前選考に合格した者に本選考を課 す。					日本 留学 試験	実技 検査	面接					
							提出書類			本選考									
							自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	小論文	着彩 写生 (8h)	面接 (プレゼン テーションを含む、平面 作品3点 (持参))							
				600	450	750	100	150	100	500	150	400	1200	200					
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人						◎	○		○		◎	○	○					
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○			○		○			○	○						
		専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎		◎	◎	◎		◎		◎	◎	◎						
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		◎	○	◎	◎	○	○		○	○	○	◎	○					
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人						○	○	○			○		○					

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

-28-

【美術学科油絵専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】			細目	選抜 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (15名) 試験日程:3日(19時間)			総合型選抜 【11月】 (5名) 試験日程:2日						外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)			
				特に 求める人 物像	油絵分野における基本的な観察力・描写力・構成力・発想力・思考力とともに、創造力を備えた人			油絵分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備え普段から創作に関わる人						油絵分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、絵画表現の基礎力を備えた創作意欲のある外国人留学生			
				全体 1800			全体 1000									全体 1800	
				大学 入学 共通 テスト	素描 (7h)	油彩 (12h)	募集人員の 3 倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す						日本 留学 試験	実技 検査	面接		
							提出書類			本選考							
							自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	鉛筆 デッサン (6h)				面接 (プレゼンテーションを含む、課題作品(持参))	
				600	600	600		100	150	150	100	300	200	400	1200	200	
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人						◎	○		◎	○			◎	○		○
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○			○		○					○	○	○	
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人		◎		◎	◎	○		○	○		◎		◎		◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		◎	○	◎	◎	◎	○		○	◎	○	○	◎	◎	◎	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人						○	○	○				○	○			○

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【美術学科彫刻専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】			細目	選抜 区分	一般選抜(後期) 【3月】 (7名) 試験日程:2日(14時間)			総合型選抜 【11月】 (3名) 試験日程:1日						外国人留学生選抜 【3月】 (若干名)			
				特に 求める人 物像	彫刻分野に対する高い関心と意欲の現れとして、基礎的な素描力(見る力・描く力)と造形力を身につけている人			彫刻に関心があり、普段から創作に関わる人 さらに自らの思考や意思を作品や言葉によって積極的に伝えようとする人 素描力(見る力・描く力)と造形的な感性を備えている人						彫刻分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、基礎的な造形力を備えた創作意欲のある外国人留学生			
				全体 1800			全体 1000						全体 1800				
				大学 入学 共通 テスト	素描 (7h)	塑造 (7h)	募集人員の 4 倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す						日本 留学 試験	実 技 検 査	面 接		
							提出書類			本選考							
							自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	鉛筆 デッサン (2h)	面接 (プレゼン テーション を含む)				
				600	600	600		100	200	200	100	150	250		400	1200	200
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人						◎	○		◎	○		◎	○			○
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○			○		○				○	○	○		
		専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎			◎	◎		○	○		○		◎		◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人			○	○	○	◎	○		○	◎	○	◎	○		○	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人						○	○	○				○	○			○

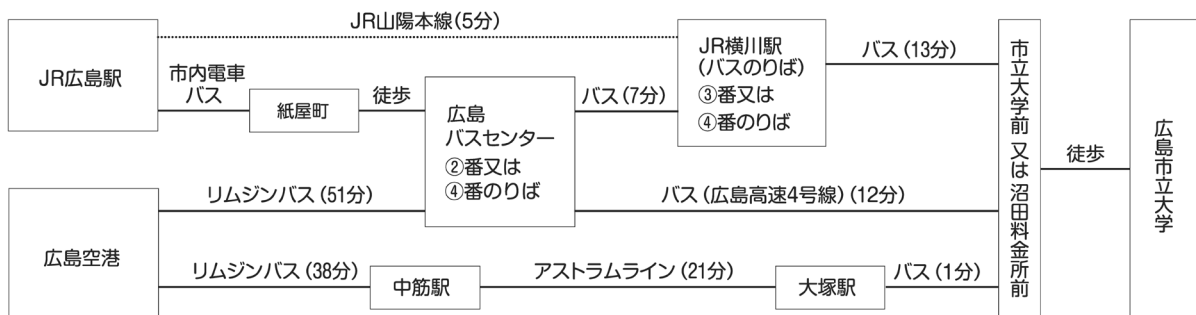
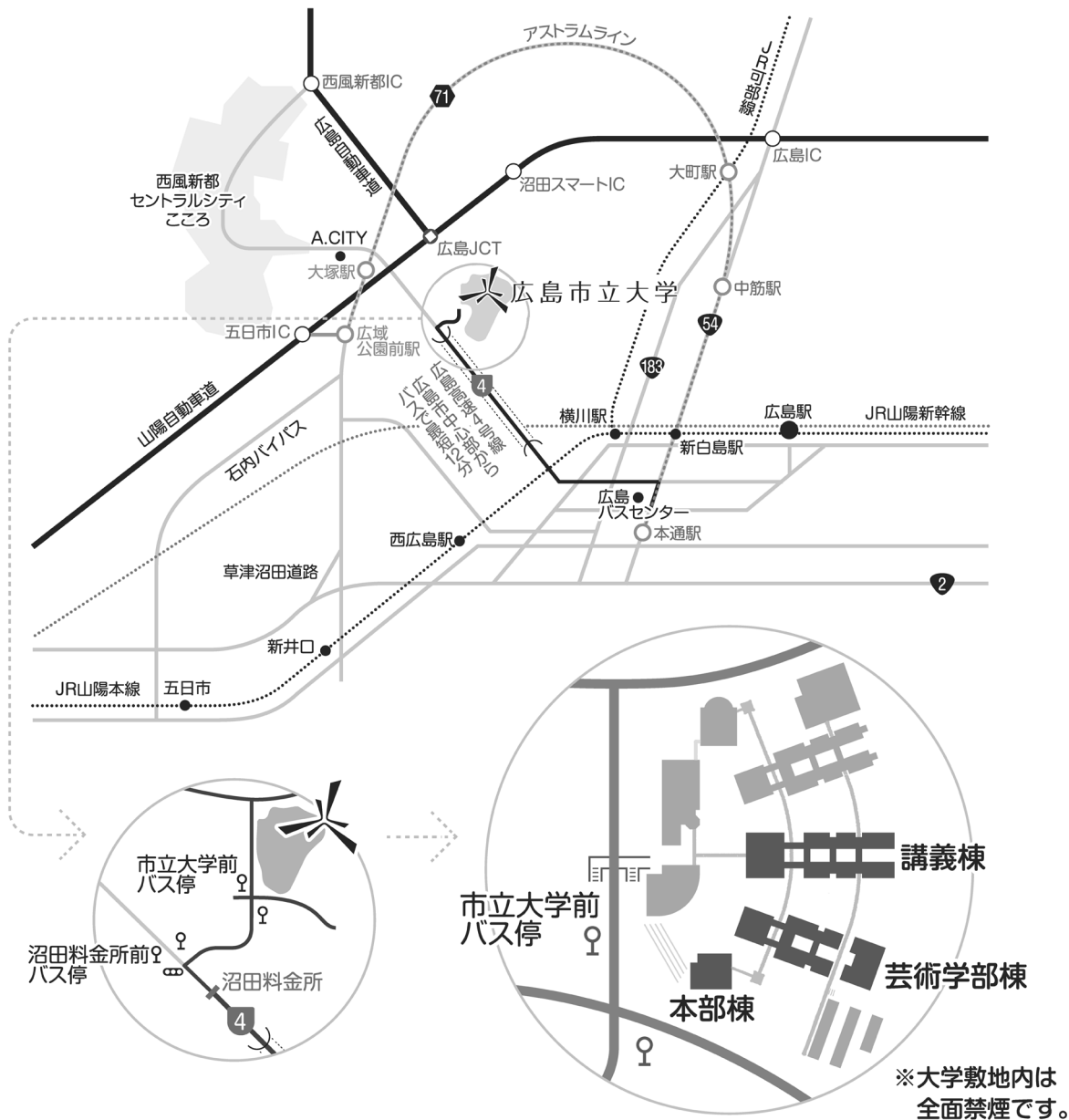
※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【デザイン工芸学科】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】			細目	選抜 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (22名) 試験日程:1日 (7時間)	一般選抜（後期） 【3月】 (10名) 試験日程:1日 (7時間)	総合型選抜 【11月】 (8名) 試験日程:1日						外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)			
				特に 求める人 物像	デザイン工芸分野で学ぶ上 で必要となる基礎的な観察 力・描写力、及び優れた構 成力・発想力・思考力を有 する人	デザイン工芸分野で学 ぶ上で必要となる色彩 感覚、もしくは形体感覚 のいずれかに特化した 発想力・表現力を有する 人	デザイン工芸分野に対して高い関心と意欲を持ち、 目的意識が高く、創造力を備えた人						デザイン工芸分野で学 ぶのに必要な日本語 能力があり、基礎的な 造形力を備えた創作 意欲のある外国人留 学生			
				全体 1800		全体 1800		全体 1000						全体 1800		
				大学 入学 共通 テスト	感覚 考査 (描出)	大学 入学 共通 テスト	感覚 考査 (色彩 または 形体)	募集人員の 3 倍を超える出願があった場合、提出 書類による事前選考に合格した者に本選考を課す						日 本 留 学 試 験	実 技 検 査	面 接
				提出書類		本選考										
				自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	小論文	課題 作品	面接 (プレゼン テーション を含む)							
600		1200		100		200		200	300	200	400	1200	200			
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人							◎	○		○		◎	○		○
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○		○	○	○		○			○	○	○	
		専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎		◎	◎	◎	○		○		○	◎	◎		
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人			◎	○	◎	○	◎	○		○	◎	◎	◎	◎	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人							○	○	○			○	○		○

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

IV 試験会場案内



※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

- 所要時間は目安です。
- 広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。
広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。

広島市立大学への問い合わせ先等

○本学ウェブサイト

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

○本学 Web 出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/hiroshima-cu/>

○アドミッションセンター

電話:082-830-1503

E-mail : nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

電話による問い合わせは、平日 9 : 00～17 : 00

（ただし、土・日・祝日・大学休業日・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）を除く）

（日本語のみ）

※やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせてください。

Web 出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社キャリアタス「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

電話 : 0120-202-079

（平日 10 : 00～17 : 00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は 24 時間対応）

（日本語のみ）

E-mail : cvs-web@career-tasu.co.jp

（日本語・英語対応可）

※試験に関する質問についてはお答えできません。



広島市立大学アドミッションセンター

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

Phone 082-830-1503

E-mail nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

発行：2025年7月